

健康マネジメント協会 会員 各位

このメールは、国土交通省の貸切バスに関する公開情報を元に作成し、
会員の皆様に配信しています。交通事故防止の取り組みにご活用ください。

★国交省公開情報（H30.12.7 第482号より）

●年末年始の安全総点検

年末年始は大量の輸送需要が発生し、輸送機関に人流・物流が集中するため
ひとたび事故が起こると大きな被害になってしまいます。

国交省では12月10日～翌年1月10日を「年末年始の輸送等に関する安全総点検
実施期間」として事業者に自主点検の実施を呼びかけています。

詳細

http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000003.html

●貸切バスの火災事故情報

12月1日午前9時頃、福岡県の自動車専用道路において、貸切バスが乗客15名を乗せ
運行中、左後輪内側のタイヤがバーストしたため、最寄りのインターチェンジ
出口まで走行して停車し、運転者がタイヤを確認したところ出火していた。
運転者は消火器により消火を試みたが、消火できず消防に通報した。
乗客は全員避難したため、この事故による負傷者はなし。